

## 里都まちプロモーションプロジェクト部会 平成28年度第1回会議 議事概要

日時：平成28年12月7日（水）10：30～

会場：中井町保健福祉センター 3階 研修室

### 【会議次第】

- 1 開会
- 2 あいさつ 杉山町長
- 3 委員紹介
- 4 里都まちプロモーションプロジェクト部会の設置について
- 5 部会長及び副部会長選出について
- 6 議事
  - (1) シティプロモーションについて（講演）  
講師：部会アドバイザー 河井孝仁教授（東海大学文学部広報メディア学科）
  - (2) シティプロモーション事業の推進について
- 7 その他
- 8 閉会

### 【議事概要】

- 4 里都まちプロモーションプロジェクト部会の設置について  
(事務局より、資料1 なかい戦略みらい会議部会設置要綱により説明)  
事務局 各部会や総合戦略との連携を図るため、「里都まちプロモーションプロジェクト部会」を設置することとする。情報の発信や訴求という観点から、部会員の皆さまからそれぞれのご見識を基に様々な意見を伺い、事業の検討・承認などを行ってまいりたい。
- 5 部会長、副部会長の選出  
事務局 なかい戦略みらい会議部会設置要綱第7条に基づき、部会長は、互選により選出することとなっているが、いかがか。  
(事務局一任との声あり)  
事務局 事務局としては、湘南ケーブルネットワーク専務取締役営業本部長 太田様にお願いしたい。委員の皆様いかがか。  
(異議なし)  
事務局 部会長は太田様によりしくお願いします。続きまして、副部会長の選出ですが、委員の中から互選としているが、いかがか。  
(発言なし)  
事務局 特に無いようであれば、事務局より推薦させていただくが、良いか。

(異議なし)

事務局 それでは、県西地域県政総合センターの宇津井様をお願いしたいが、いかがか。

(異議なし)

事務局 ありがとうございます。宇津井様に副会長をお願いします。それでは、部長、副会長よりあいさつをお願いします。

部長 この部会では、メディアの代表として務めさせていただくのかと思っている。河井先生のご指導の下、滞りなく進めていきたいので、ご協力をお願いしたい。

副会長 部長を補佐してまいりたいので、よろしくをお願いしたい。

## 6 議事

### (1) シティプロモーションについて (講演)

講師：部会アドバイザー 河井孝仁教授 (東海大学文学部広報メディア学科)

河井教授 資料2体制イメージに皆さまのポジションが書かれており、本部会はシティプロモーション事業の監視をする役割だそうです。具体的には、その下のワーキンググループで様々なことを動かしていくので、ワーキンググループから部会に積極的に情報提供等させていただきながら、全体の方向性が合っているか、といったことを、部長を中心に確認をいただくポジションだと思う。ワーキンググループにはメンバーがいるが、こちらにも参加していただければと思う。講演では、シティプロモーションというのは何か、という話をしたい。

(河井教授による講演)

### (2) シティプロモーション事業の推進について

(事務局より、資料2 中井町シティプロモーション事業の推進について説明)

部長 事務局より説明いただいたが、質問、意見等いかがか。

委員 我々の法人で北海道の北広島市に大学がある。札幌と千歳の間にあり、アクセスがいい場所だが、人口の減少が大きく、市制施行時は8万人、4年前に私が赴任した際は、6万人を切る状況であった。当時、北広島市は、3カ月体験で住むことができる家を提供し、もし引っ越しして一軒家やマンションを購入した場合、市が50万円を補助していたが、人口減少は止まらなかった。そこで、たまたま市内に1つしかなかった当大学と連携して考えようと、本日のような会議に参加していた。まず何を行ったかという、人口を増やすには、人口200万人が住む隣の札幌市から奪うという明確な目的を作り、札幌市は何が困っているのか、それに対して北広島市は何ができるのか、という話から考えた。例えば、札幌は待機児童が出ているが、北広島は11カ所の保育所がどこも定員になっていないので受け入れられる。つづいて、引っ越してきた場合に、母親の仕事を考えたとき、仕事がなければ保育所があっても来てくれないということになった。そこで学生を使い、札幌でインターンシップを経験させながら、狭くて困っている工場や、移転したくてたまらない企業を探しだしたところ、2つ引っかかった。一つは、白い恋人を作る石屋製菓で、札幌

市内に大きな工場を持っていたが、操業が限界で、北広島には土地がたくさんあったことから、学生と市役所が動いて誘致した。もう一つは、松尾ジギスカンで、こちらでも移転を検討していたので、誘致した。移転により、付随した企業も一緒に動くので、仕事の場所の次は、住むことを考えた。家を建てても市は50万円しか補助できないので、大学にあった建築学科とデザイン学科の学生と教員を動かし、家の設計やデザイン、賃貸なら壁紙、ゴミ袋のデザインや店の看板等をやらせてもらった。その代りではないが、全国から学生は来るので、住民票を北広島に移したら、市へ引っ越し代を出してほしいとお願いした。住民票が移れば人口が増え、選挙で地元に戻らなくてよくなるので、大学内に期日前投票所も作った。いま北広島市は、日本ハムファイターズの本拠地の移転先候補地の中にあり、市民は何とか来てもらおうと、利用客を増やしたいJRと手を組み盛り上げている。中井町でも、東海大学の学生が参加してもらえるとというのは、とてもいいことだと思う。大人の目線ではなくて、学生にはいろいろな発想があるので、できるかできないかは別として、いろいろな意見を出してもらったらいいと感じた。

部会長 ありがとうございます。他にいかがか。

部会長 私どもの会社でも、東海大学文学部の学生と番組作りは10年来だが、この5年間は、学生が主体になって東北復興支援の番組づくりをずっと行っており、昨年からは神奈川県全域でケーブルテレビの同時放送をしている。内容も学生が考え、動き、パワーは非常に評価されている。学生の力を借りられればと、個人的にも思っている。

部会長 他に意見なければ、これまででよろしいか。本日の議題は全て終了した。

## 7 その他

(事務局よりWG開催のご案内。)

部会長 他に委員から意見あるか。

(意見なし)

部会長 本日の議事を全て終了します。

## ○出席委員：

(株)タウンニュース 湘南支社大磯・二宮・中井編集室 豊田 博美

湘南ケーブルネットワーク (株) 専務取締役営業本部長 太田 努

星槎学園運営委員会委員長 増田 明雄

神奈川県西地域県政総合センター企画調整課副主幹 宇津井 篤

子育て支援センター 曾我 雅代

町民代表 小宮 邦俊

町民代表 野本 英里

町民代表 小林 浩

○アドバイザー：

東海大学広報メディア学科教授 河井 孝仁

○事務局：

中井町 3名